	ガハエ丁号	門学校	開講年度	2019年度(平成31年度)	科目名	電気・ガ	スエネルキ	デー技術1
科目基礎情			<u> </u>	<u>I</u>		1			
 開設学科	電子・電気	 [科		コース名	電気工学=	 コース		開設期	
対象年次	2年次		科目区分			時間数	30時間		
 単位数	2単位		授業形態						
	レジュメ・資料を配布								
担当教員情									
	連携企業担	 !当者				実務経験の	 有無・職種	有・ガス扌	
						2 333 1 - 37			
どの様にす をテーマに、	れば利用でき	るのか、どの ルギー源とし)様に利用さ してのガスに	れているのだ	か、どの様な	機器が必要なの	のか等を知る。	必要がある。	『がエネルギーであることを理解し、「電気はどのようにつくり出すか」 「本などガスエネルギーを取り扱う為
世界、日									g備などについて学び、再生エネル が出来る知識を身につける事を目標
教育方法等 授業概要 注意点	ガスがどの 実習科目と選 この授業 [*] する。理由の	車動させて「 では、授業に	学び・触る」	」を取り入れ	て行っていく	く。 キャリア形成の)観点から、持	受業中の私語	ぞれの特性・用途・取扱い方法などで や受講態度などについては厳しく対成
	こと。				322003103	4分の3以上日	は席しない者に	は定期試験を	受験することができないので注意する
	こと。 種別	割合			322153 [12]	4 分の 3 以上日	i席しない者に 備 考	は定期試験を	受験することができないので注意する
評	種別試験	70%		かに評価す	- - 3			は定期試験を	受験することができないので注意する
価	種別 試験 小テスト	70% 15%	授業内容の	理解度を確	- -る E認するため	に実施する	備 考	は定期試験を	受験することができないので注意する
	種別試験	70% 15%	授業内容の	理解度を確	- -る E認するため		備 考	は定期試験を	受験することができないので注意する
価 方 法	種別 試験 小テスト	70% 15% 15%	授業内容の	理解度を確	- -る E認するため	に実施する	備 考	は定期試験を	受験することができないので注意する
価 方 法 受業計画	種別 試験 小テスト 平常点	70% 15% 15%	授業内容の	理解度を確	- -る E認するため	に実施する	備 考		受験することができないので注意する
価 方 法 受業計画	種別 試験 小テスト 平常点	70% 15% 15%) 授業内容	授業内容の	対理解度を確めませる。	⁻ る ፪認するため 授業態度に	に実施する	備 考 -る 各回の到	削達目標	受験することができないので注意する
価 方 法 受 業計画 1 回	種別 試験 小テスト 平常点	70% 15% 15%) 授業内容 ネルギー	授業内容の)理解度を確めています。 対スに関す	-る E認するため 授業態度に る単位系やエ	に実施するよって評価す	備 考 -る - 各回の到いて理解する	削達目標	受験することができないので注意す
価 方法 受業計画 1 回 2 回	種別 試験 小テスト 平常点 (1回~8回	70% 15% 15%) 授業内容 ネルギー ルギー変換	授業内容の)理解度を確 受業参加度、 ガスに関す ガスの燃焼	-る E認するため 授業態度に る単位系やエ 、燃焼による	に実施する よって評価す	備 考 -る - 各回の至いて理解する - 換について理	削達目標	受験することができないので注意す
価 方法 受業計画 1回 2回 3回	種別 試験 小テスト 平常点 (1回~8回 単位系・エス 燃焼・エネノ 発電システム	70% 15% 15%) 授業内容 ネルギー ルギー変換	授業内容の積極的な授)理解度を確 受業参加度、 ガスに関す ガスの燃焼 ガスを用い	-る E認するため 授業態度に る単位系やエ 、燃焼による た発電システ	に実施する よって評価す ニネルギーにつ るエネルギー変	備 考 -る -る -な	削達目標	受験することができないので注意す
価 方 法 受業計画 1 回 2 回 3 回 4 回	種別 試験 小テスト 平常点 (1回~8回 単位系・エネ 燃焼・エネノ 発電システム	70% 15% 15%) 授業内容 ネルギー ルギー変換	授業内容の積極的な授	世解度を確 受業参加度、 ガスに関す ガスの燃焼 ガスを用い コージェネ	-る 電認するため 授業態度に る単位系やエ 、燃焼による た発電システ レーション発	に実施する よって評価す ニネルギーにつ るエネルギータ ニムについて理	備 考 -る - る - な - の - の - の - の - の - の - の - の - の - の	削達目標	受験することができないので注意す
価方法 受業計画 1 回 2 回 3 回 4 回 5 回	種別 試験 小テスト 平常点 (1回~8回 単位系・エネ 燃焼・エネノ 発電システム	70% 15% 15% 15%) 授業内容 ネルギー ルギー変換 ム レーション基 ギーの取扱い	授業内容の積極的な授)理解度を確 受業参加度、 ガスに関す ガスを用い コージェネ ガスエネル	-る E認するため 授業態度に る単位系やコ 、燃焼による た発電システ レーション分 ギーに関する	に実施する よって評価す ニネルギーにつ らエネルギータ ニムについて理 き電について理	備 考 -る - る - 各 回 の す の 致 か で 理 解 す る 理解 す る	削達目標	受験することができないので注意す
価方法 受業計画 1 回 2 回 3 回 4 回 5 回 6 回	種別 試験 小テスト 平常点 (1回~8回 単位系・エネー 然焼・エネー 発電システー ガスエンジン ガスエンジン	70% 15% 15% 15%) 授業内容 ネルギー ルギー変換 ム レーション基 ギーの取扱い	授業内容の積極的な授	世解度を確 業参加度、 ガスに関す ガスを用い コージェネ ガスエンジ	「る 「ででであるため」 「投業態度に」 る単位系やよる 、燃焼による た発電システ レーに関する ンスラ	に実施する よって評価で ニネルギーにつ るエネルギー窓 ニムについて理 き取扱い方法を あ取扱い方法を	備 考 - る - る - 各 理 の る - 換 す る - 解す す る - 解す る - 解す る	削達目標	受験することができないので注意す
価方法 受業計画 1回 2回 3回 4回 5回 6回 7回	種別	70% 15% 15% 15%) 授業内容 ネルギー ルギー変換 ム レーション基 ギーの取扱い ン発電	授業内容の積極的な授	世解度を確 業参加度、 ガスに関す ガスを用い コージェネル ガスエンジ ガスエンジ	「る で記するため 授業態度に る単位系やエ 、燃焼による た発電システ レーに関する ンのメンテナ	に実施する よって評価 す ニネルギーにつる エネル・マー につる ころ エネル・マー につる ころ	備 考 - る - 各 理 い か な 要 解 す す る ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま	削達目標	受験することができないので注意す
価方法 授業計画 1回 2回 3回 4回 5回 7回	種別	70% 15% 15% 15%) 授業内容 ネルギー ルギー変換 ム レーション基 ギーの取扱い ン発電 ンのメンテナ	授業内容の積極的な授	世解度を確 業参加度、 ガスに関す ガスを用い コージェネル ガスエンジ ガスエンジ	「る で記するため 授業態度に る単位系やエ 、燃焼による た発電システ レーに関する ンのメンテナ	に実施する よって評価 っこ ネルギーに っつ きまれ かい で で で で で で で で で で で で で で で で で で	備 考 - る - 各 理 い か な 要 解 す す る ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま	削達目標	受験することができないので注意す
価 方 法	種別	70% 15% 15% 15%) 授業内容 ネルギー ルギー変換 ム レーション基 ギーの取扱い ン発電 ンのメンテナ	授業内容の積極的な授	世解度を確 業参加度、 ガスに関す ガスを用い コージェネル ガスエンジ ガスエンジ	「る で記するため 授業態度に る単位系やエ 、燃焼による た発電システ レーに関する ンのメンテナ	に実施する よって評価 っこ ネルギーに っつ きまれ かい で で で で で で で で で で で で で で で で で で	備 考 - る - 各 理 い か な 要 解 す す る ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま	削達目標	受験することができないので注意す
価方法 授業計画 日回 1回 2回 3回 4回 5回 6回 7回	種別	70% 15% 15% 15%) 授業内容 ネルギー ルギー変換 ム レーション基 ギーの取扱い ン発電 ンのメンテナ	授業内容の積極的な授	世解度を確 業参加度、 ガスに関す ガスを用い コージェネル ガスエンジ ガスエンジ	「る で記するため 授業態度に る単位系やエ 、燃焼による た発電システ レーに関する ンのメンテナ	に実施する よって評価 っこ ネルギーに っつ きまれ かい で で で で で で で で で で で で で で で で で で	備 考 - る - 各 理 い か な 要 解 す す る ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま	削達目標	受験することができないので注意す
価方法 授業計画 1回 2回 3回 4回 5回 6回 7回	種別	70% 15% 15% 15%) 授業内容 ネルギー ルギー変換 ム レーション基 ギーの取扱い ン発電 ンのメンテナ	授業内容の積極的な授	世解度を確 業参加度、 ガスに関す ガスを用い コージェネル ガスエンジ ガスエンジ	「る で記するため 授業態度に る単位系やエ 、燃焼による た発電システ レーに関する ンのメンテナ	に実施する よって評価 っこ ネルギーに っつ きまれ かい で で で で で で で で で で で で で で で で で で	備 考 - る - 各 理 い か な 要 解 す す る ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま な ま	削達目標	受験することができないので注意す